

電子メールソフトのセキュリティ設定について

第 5 分冊

- Outlook 2003 の設定

一般社団法人JPCERT コーディネーションセンター
2011 年 2 月 1 日

本資料は、一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンターのウェブサイトにて公開している「電子メールのセキュリティ設定」をPDFファイルにまとめたものです。最新の情報に関しては、以下の URL を参照してください。

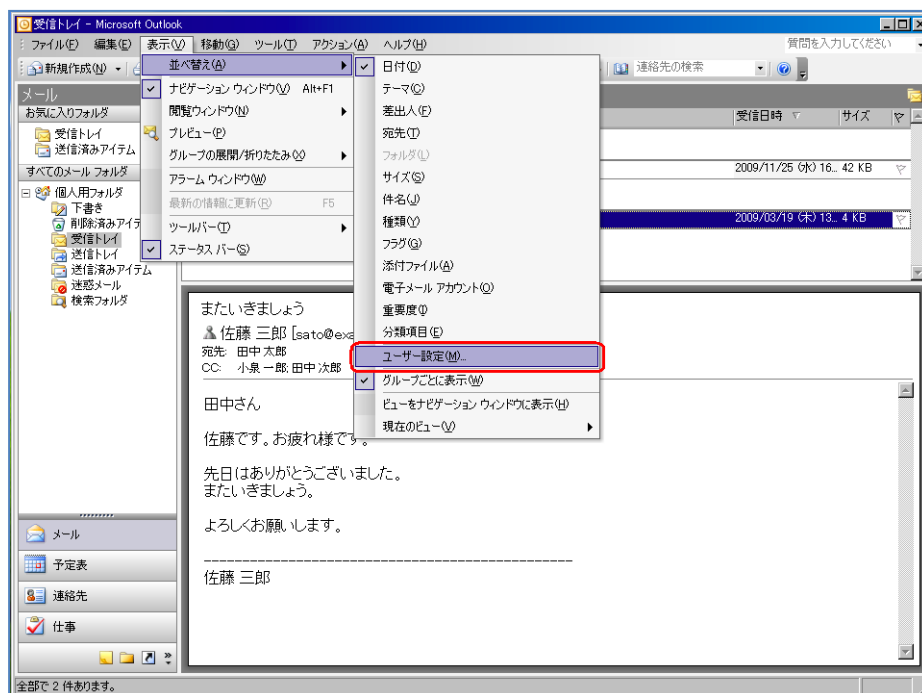
一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター
電子メールソフトのセキュリティ設定について
<https://www.jpcert.or.jp/magazine/security/mail/index.html>

4.4 Outlook 2003 の設定

4.4.1 各設定

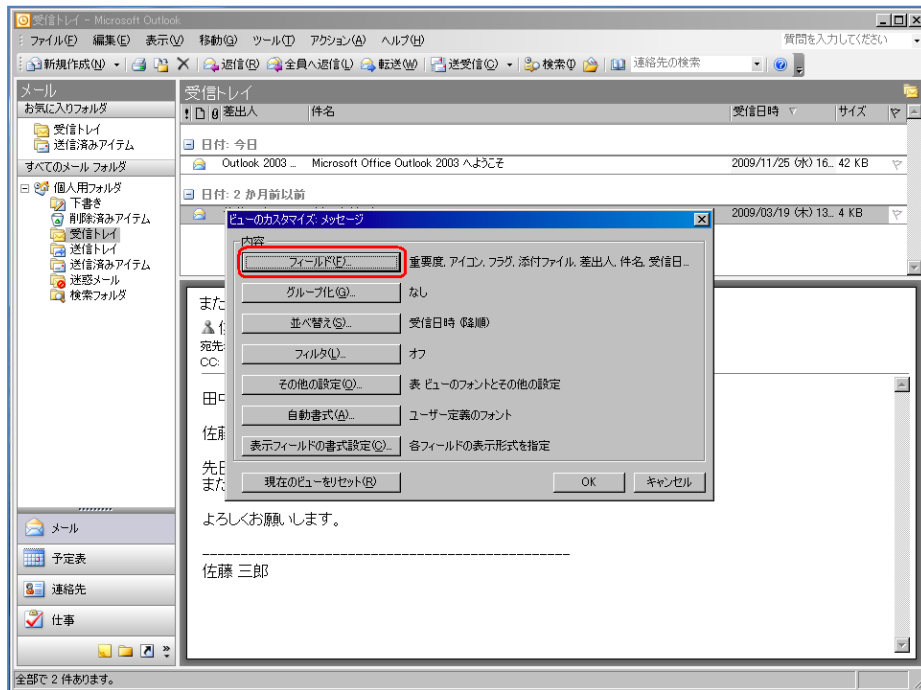
受信メール一覧で表示される情報の拡張

- メニューの「表示」から「並び替え」を選択し、「ユーザ設定」を選択する。



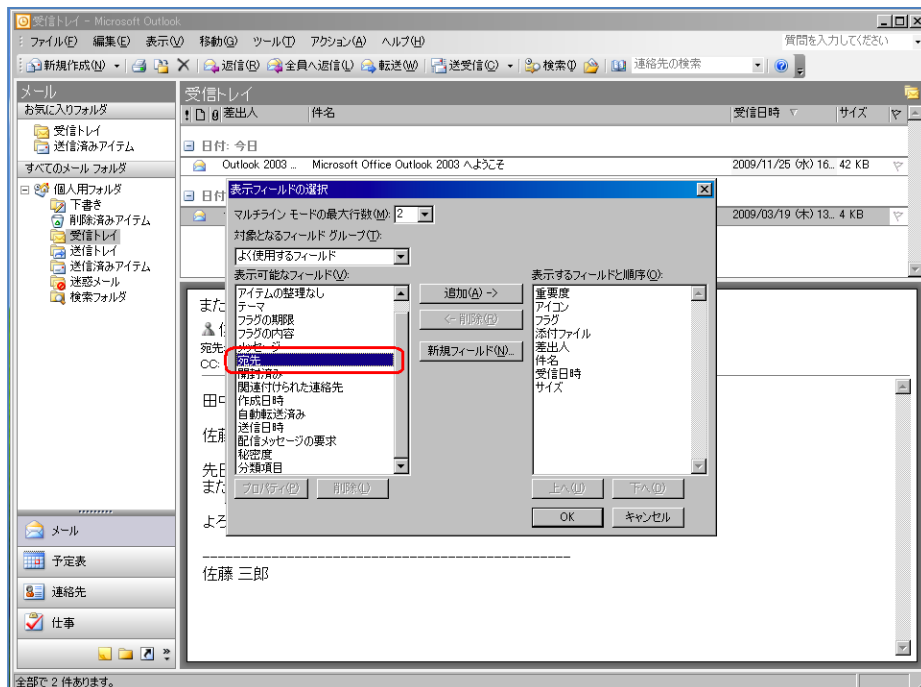
※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2003(11.5608.5606) で取得しています。

- 「ビューのカスタマイズ：メッセージ」 ウィンドウの「フィールド」 ボタンを押す。



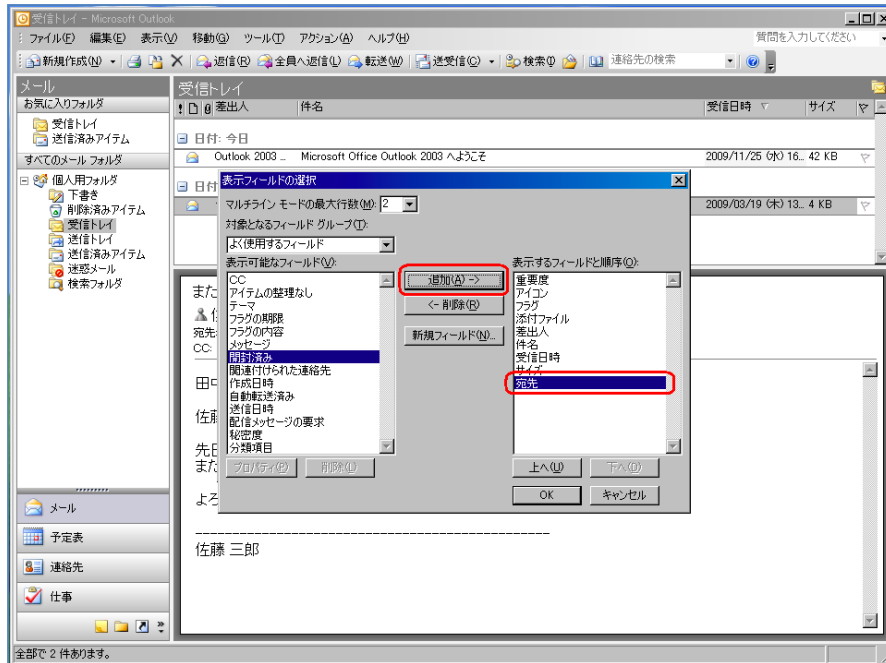
※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2003(11.5608.5606) で取得しています。

- 「表示フィールドの選択」 ウィンドウの「表示可能なフィールド」内の「宛先」を選択する。



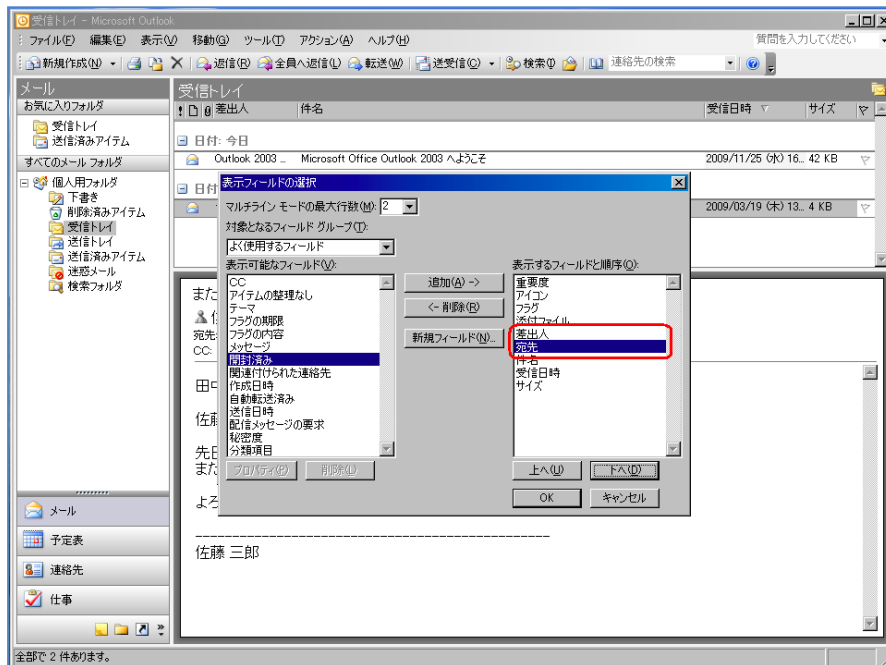
※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2003(11.5608.5606) で取得しています。

- 「表示フィールドの選択」ウインドウの「追加」ボタンを押して、「表示するフィールドと順序」に「宛先」を追加する。



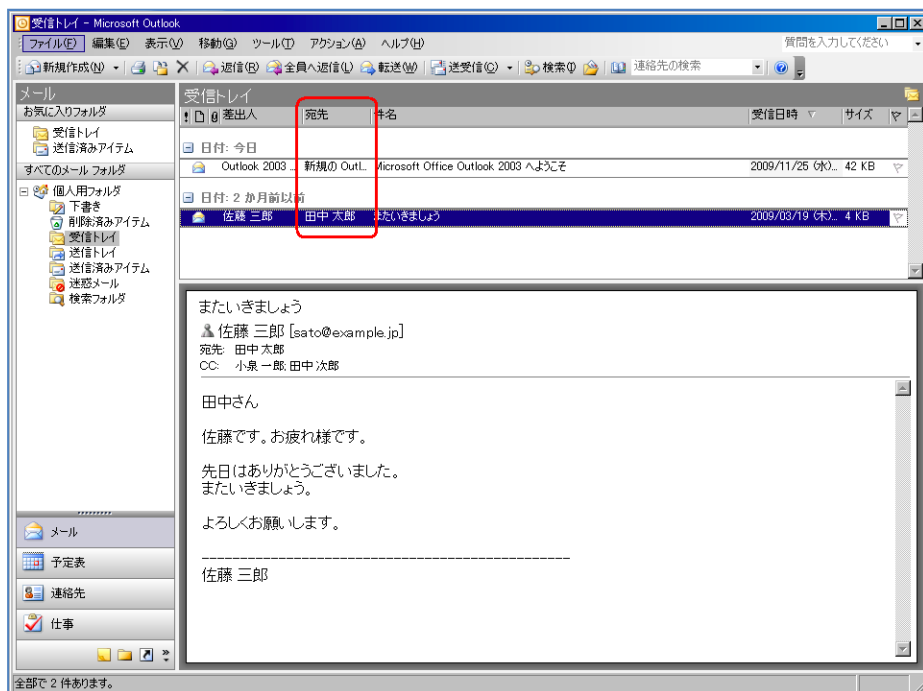
※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2003(11.5608.5606) で取得しています。

- 「表示するフィールドと順序」に追加された「宛先」を「差出人」の下部に移動する。



※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2003(11.5608.5606) で取得しています。

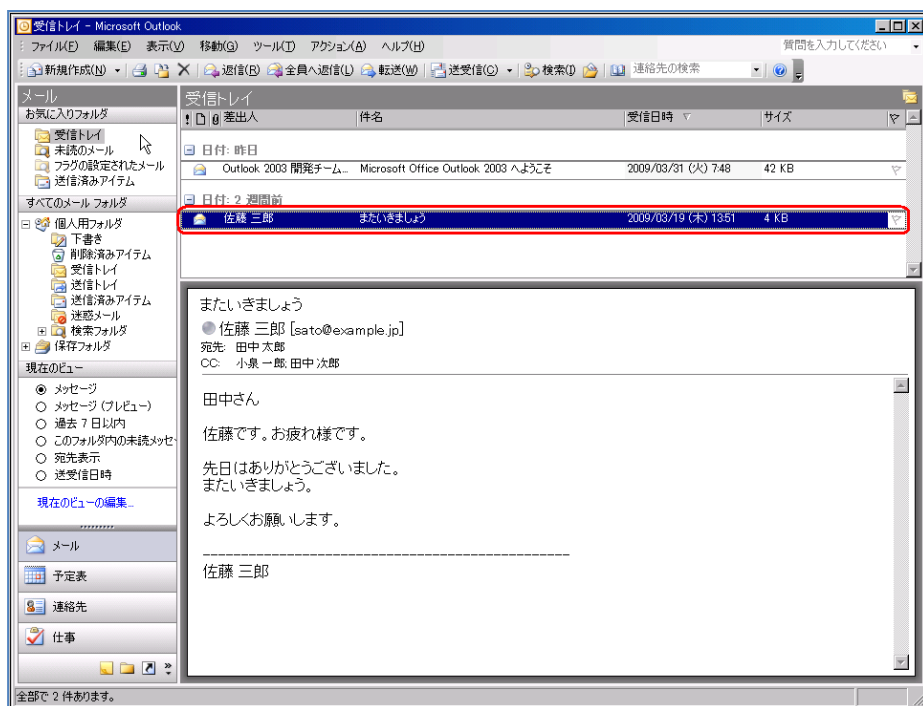
- 表示項目に「宛先」が追加される。



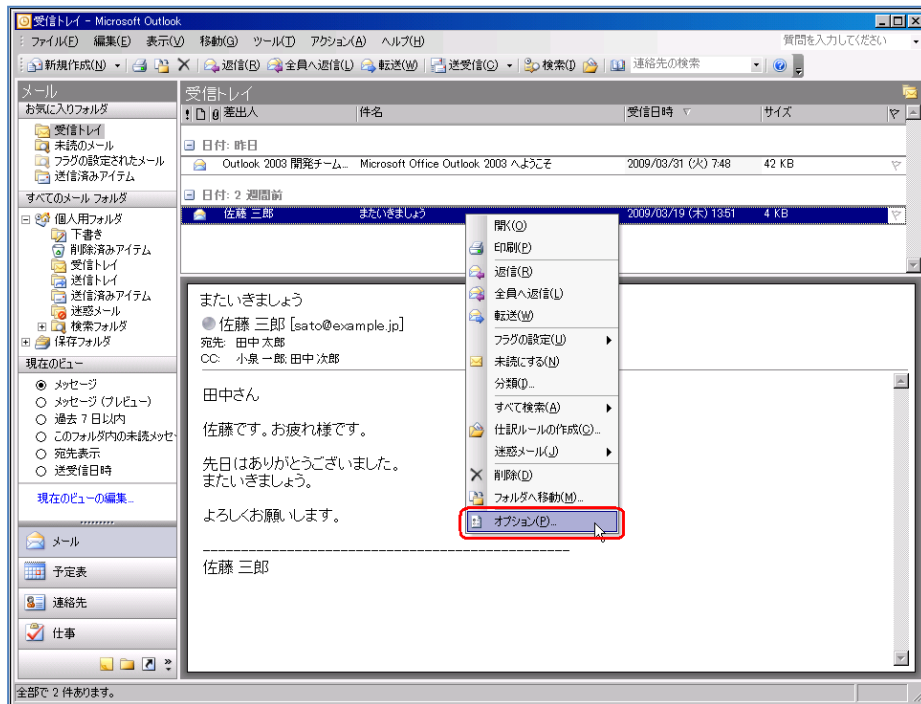
※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2003(11.5608.5606) で取得しています。

メールヘッダ情報の確認方法

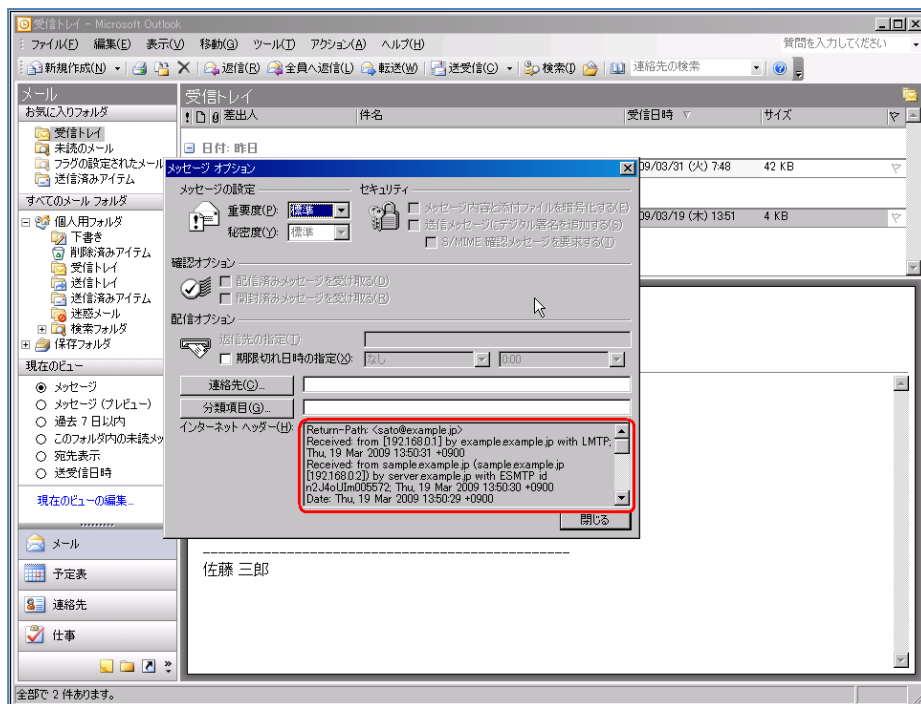
- メールを選択する。



- 右クリックし、「オプション」を選択する。



- 「メッセージオプション」ウインドウの「インターネットヘッダ」にヘッダ情報が表示される。

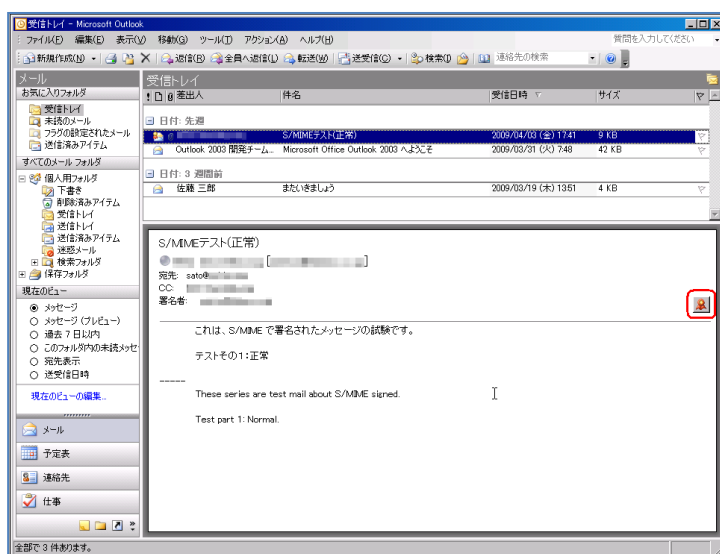


メールアドレスの表示形式の設定

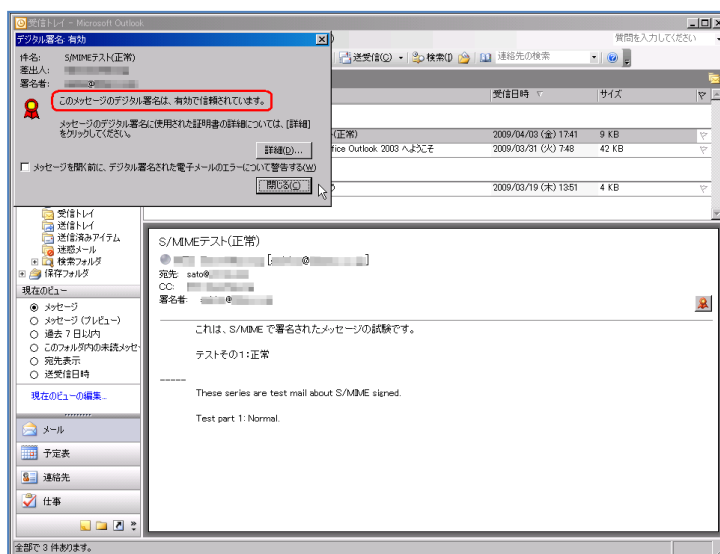
Microsoft Outlook 2003 は、標準で差出人の情報として「表示名」と「メールアドレス」の両方を表示します。特別な設定は必要ありません。

S/MIME による署名メールの表示例

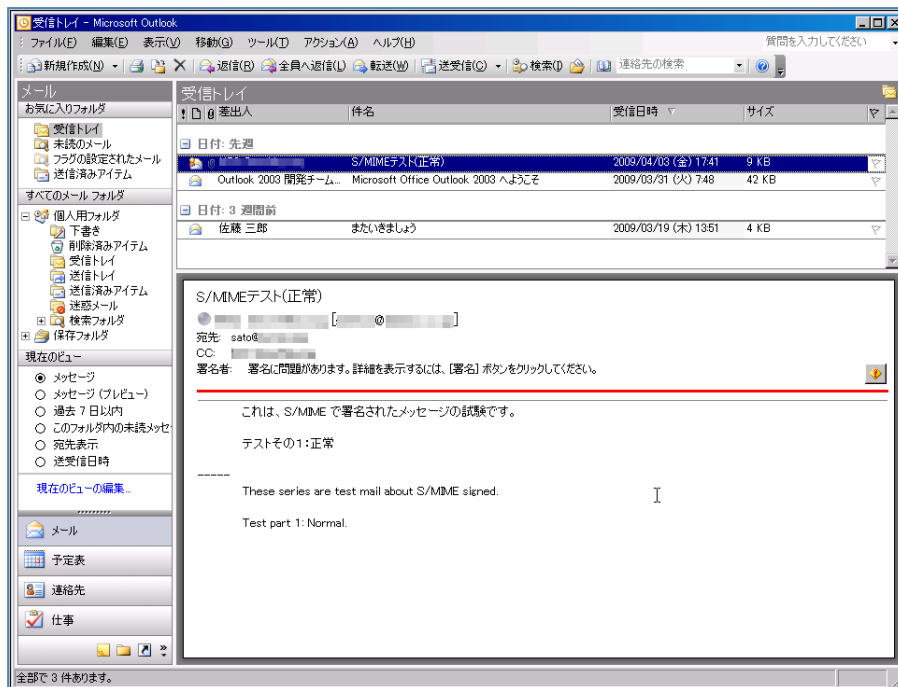
- S/MIME で署名されたメッセージが問題なく検証された場合
 1. メール本文は表示され、ウインドウの右上にアイコンが表示される。



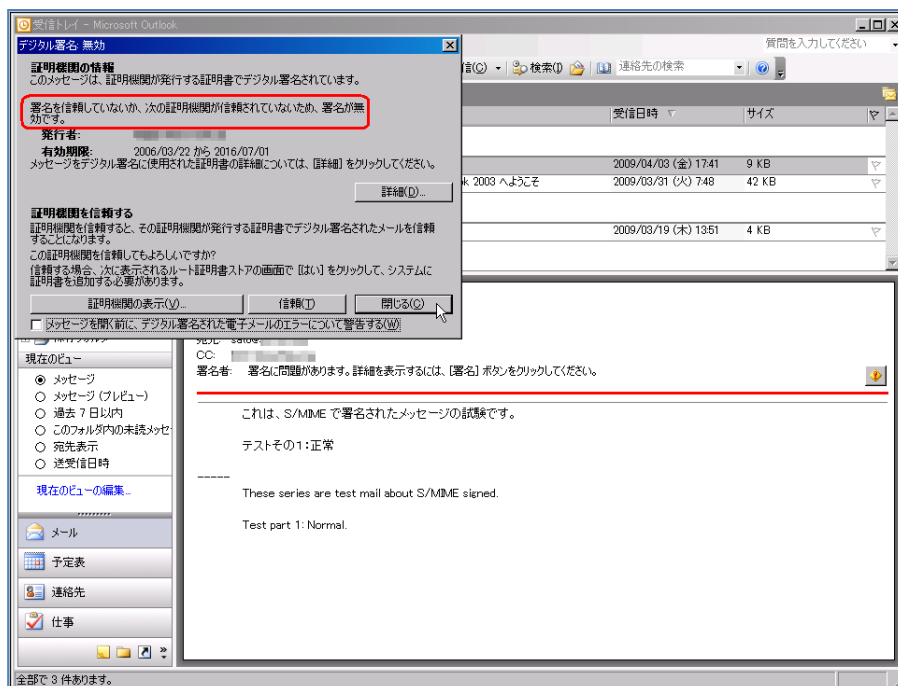
2. アイコンをクリックすると、「デジタル署名：有効」ウインドウが開く。ウインドウ内に「このメッセージのデジタル署名は、有効で信頼されています。」と表示される。



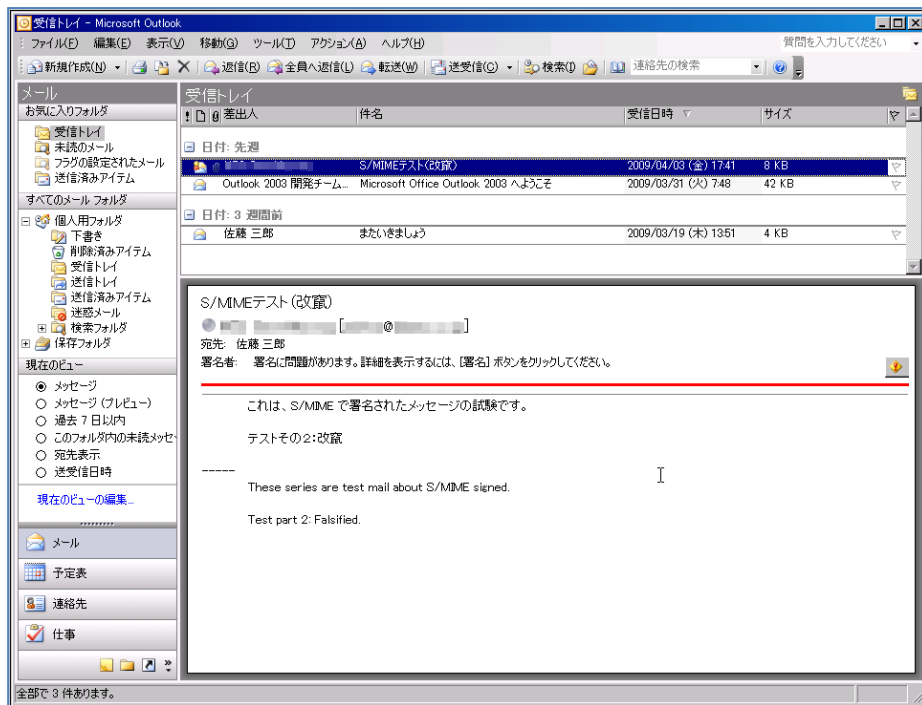
- S/MIME で署名されたメッセージの証明書が検証できない場合
 1. メール本文は表示され、メール本文上部に「赤い線」とアイコンが表示される。



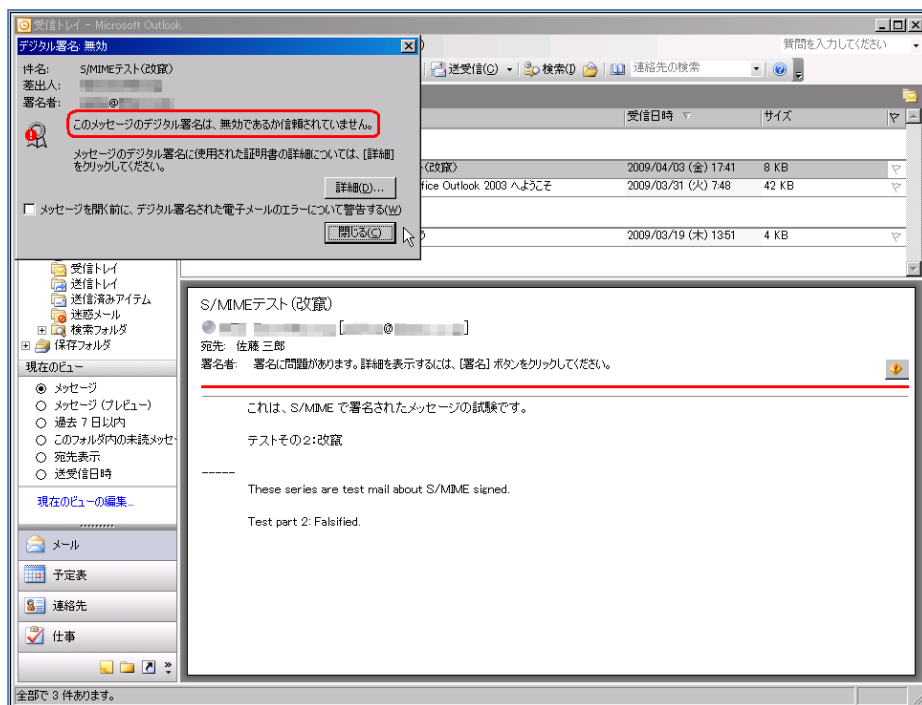
2. アイコンをクリックすると、「デジタル署名：無効」ウインドウが開く。ウインドウ内に「署名を信頼していないか、次の証明書が信頼されていないため、署名が無効です。」と表示される。



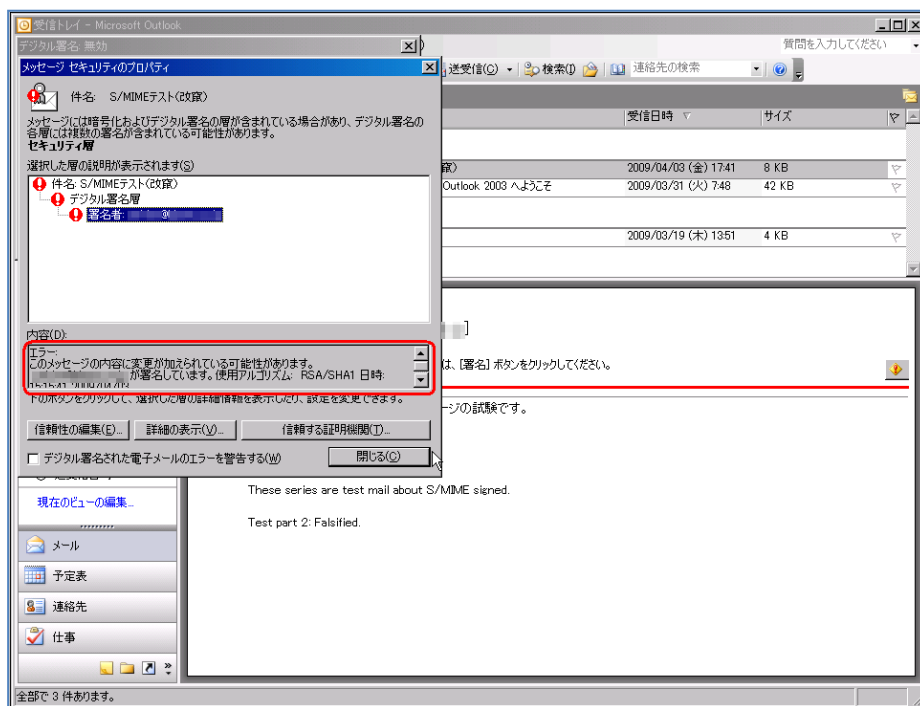
- S/MIME で署名されたメッセージが改竄されている場合
 1. メール本文は表示され、メール本文上部に「赤い線」とアイコンが表示される。



2. アイコンをクリックすると、「デジタル署名：無効」ウィンドウが開く。ウィンドウ内に「このメッセージのデジタル署名は、無効であるか信頼されていません。」と表示される。



3. 詳細ボタンをクリックすると、「メッセージセキュリティのプロパティ」ウインドウが開く。
ウインドウ内の「内容」欄に、「メッセージの内容に変更が加えられている可能性があります。」と表示される。

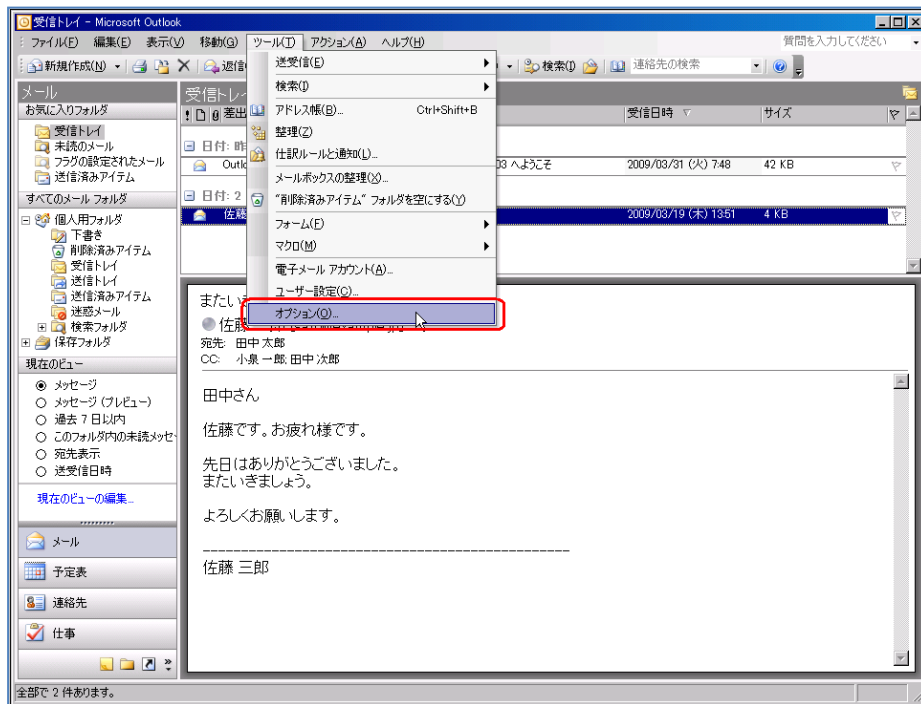


PGP 対応

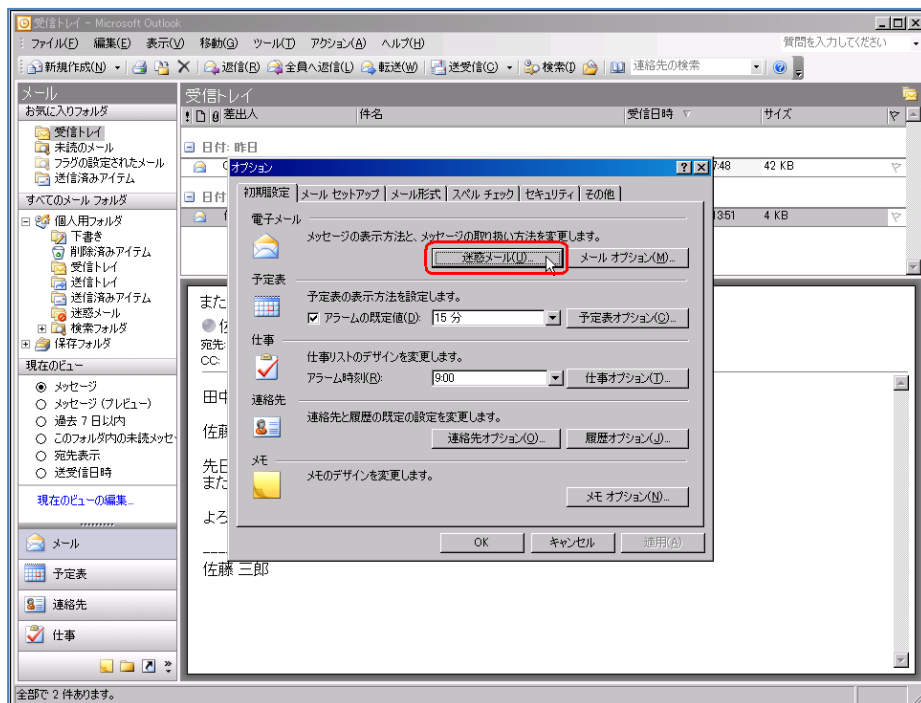
Microsoft Outlook 2003 は、標準で PGP をサポートしていません。

迷惑メールフィルタの設定

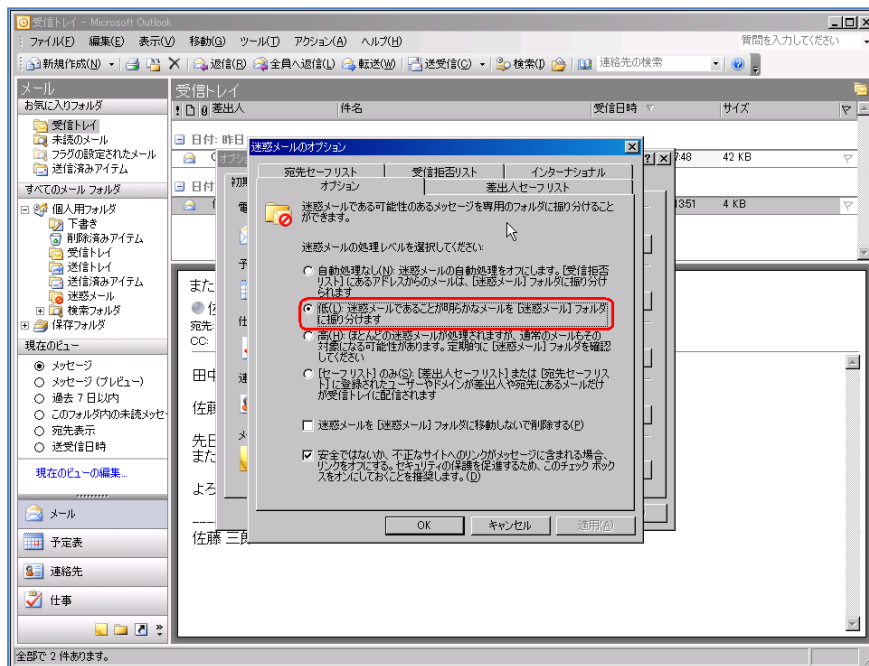
- メニューの「ツール」から「オプション」を選択する。



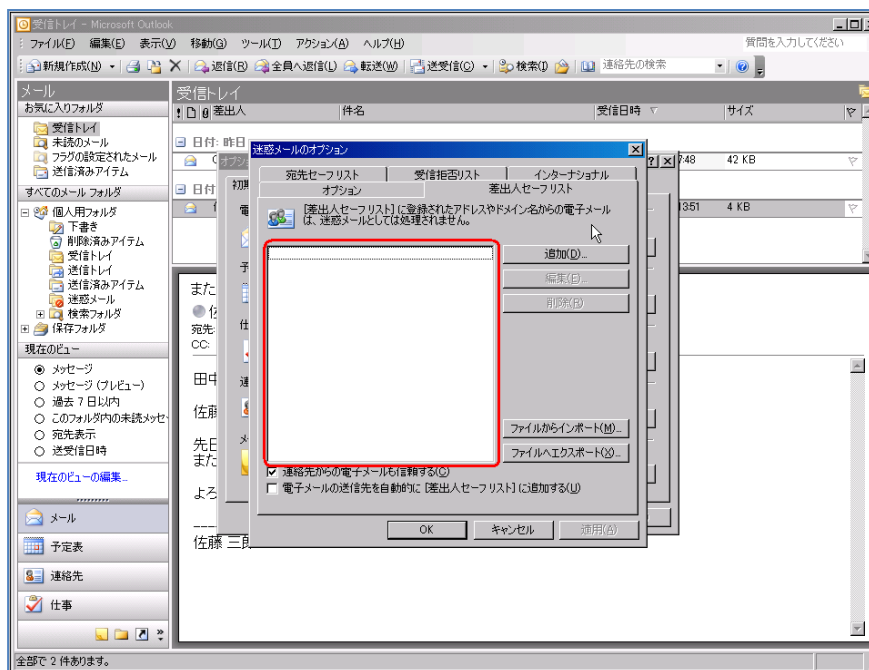
- 「オプション」ウインドウの「初期設定」タブを選択し、「迷惑メール」ボタンを押す。



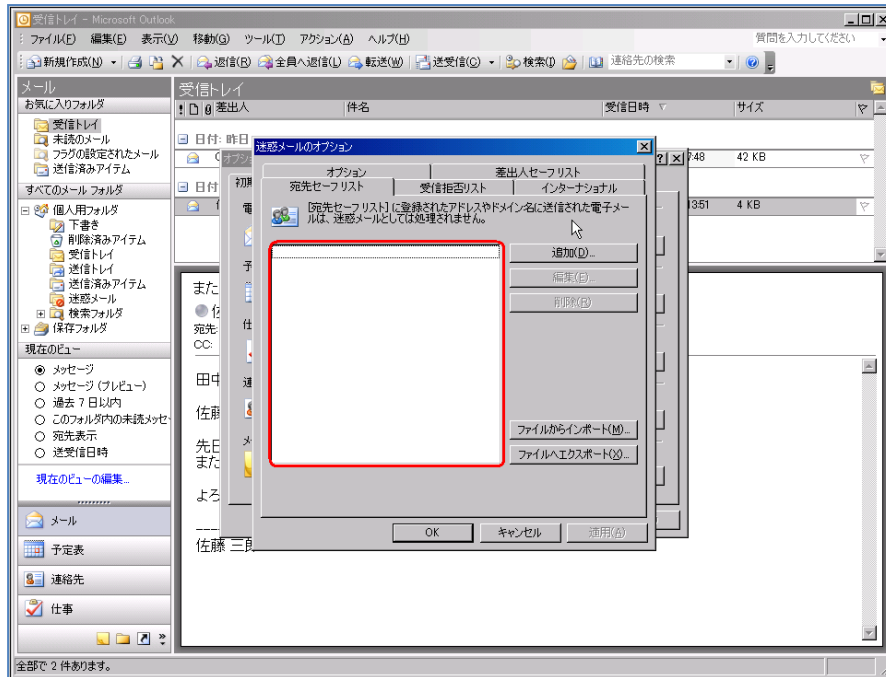
- 「迷惑メール」ウインドウの「オプション」タブを選択する。
必要に応じて、迷惑メールの処理レベルを選択してください。ここでは、「低：迷惑メールであることが明らかなメールを「迷惑メール」フォルダに振り分けます。」を選択。



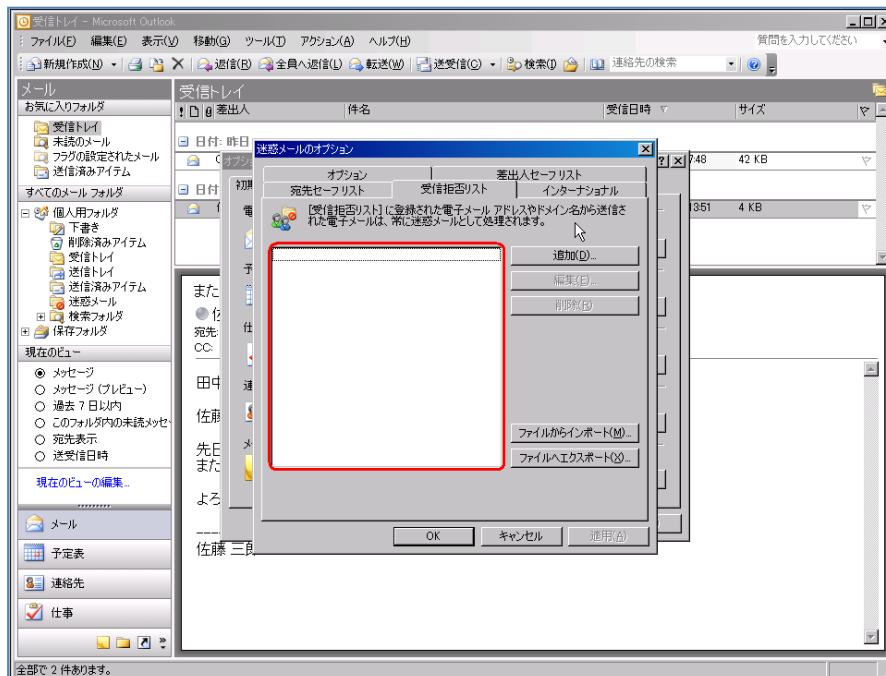
- 「差出人セーフリスト」タブを選択する。
必要に応じて、迷惑メールの処理を行わない差出人メールアドレスを登録して下さい。



- 「宛先セーフリスト」タブを選択する。
必要に応じて、迷惑メールの処理を行わない宛先メールアドレスを登録して下さい。

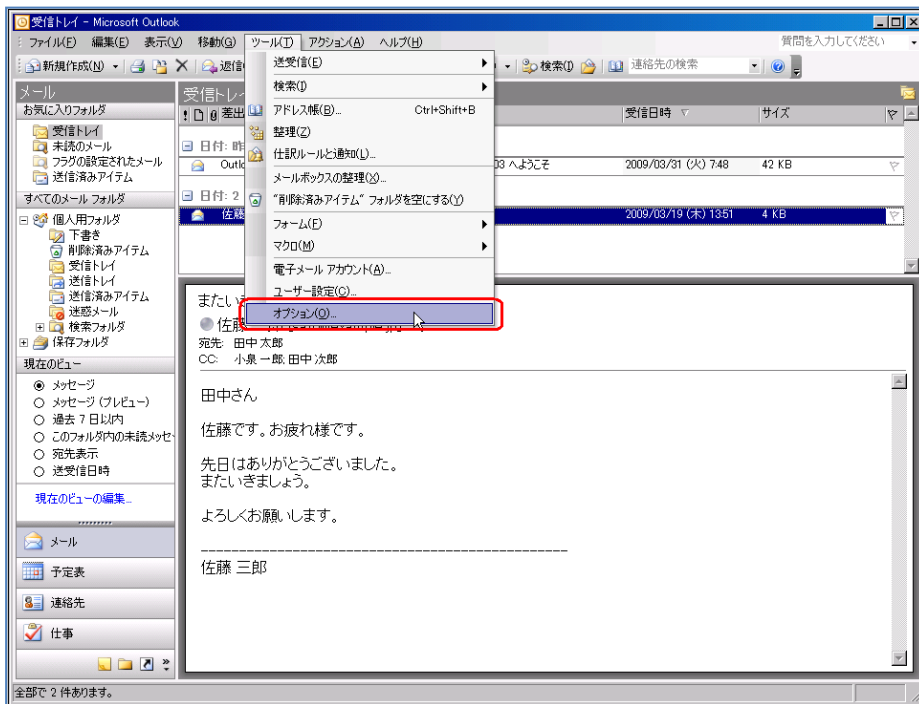


- 「受信拒否リスト」タブを選択する。
必要に応じて、迷惑メールの処理を行うメールアドレスを登録して下さい。

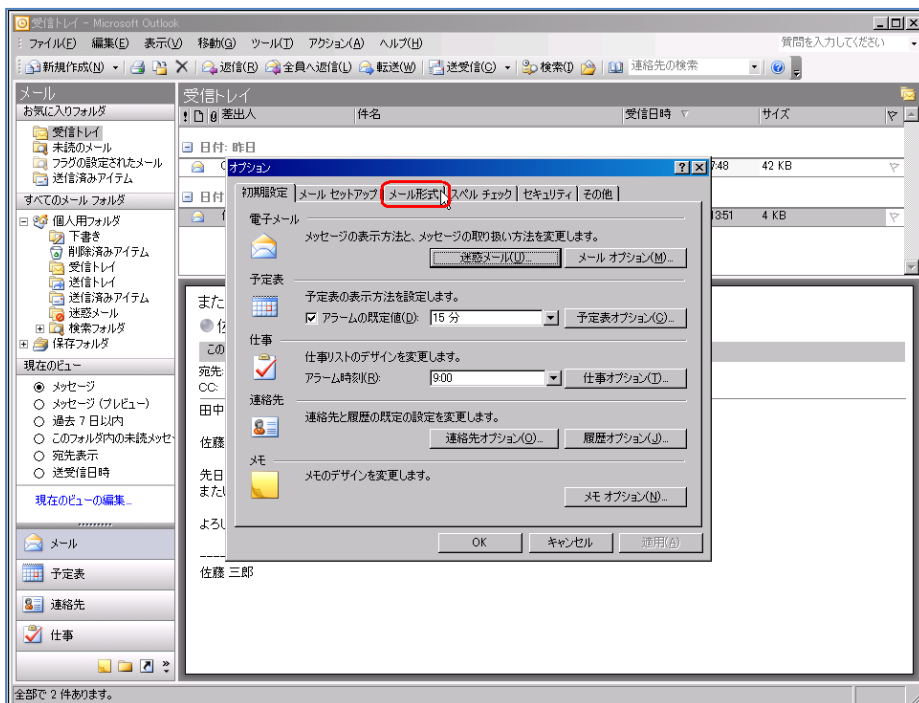


メール送信フォーマットに関する設定

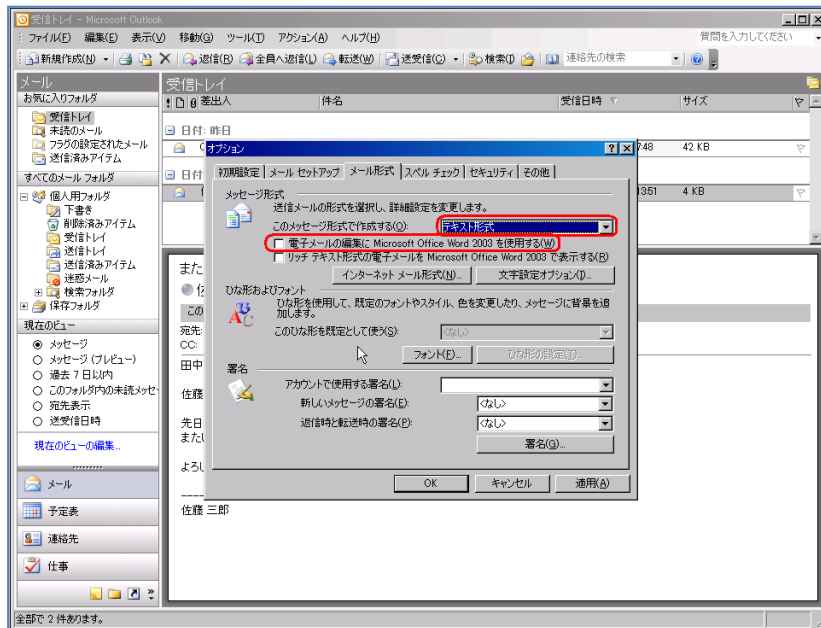
- メニューの「ツール」から「オプション」を選択する。



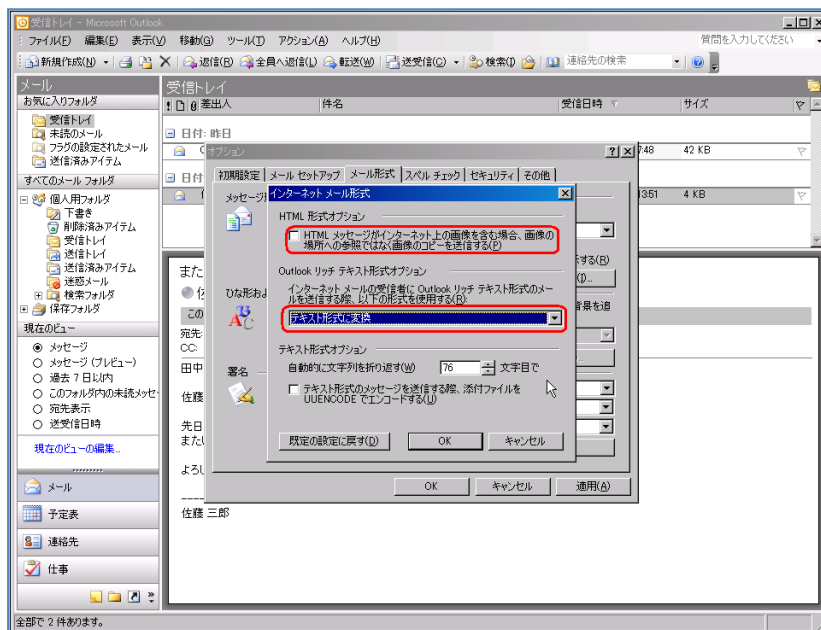
- 「オプション」ウインドウの「メール形式」タブを選択する。



- 「メッセージ形式」内の「このメッセージ形式で作成する」プルダウンメニューから、「テキスト形式」を選択する。
あわせて、「電子メールの編集に Microsoft Office Word 2003 を使用する」のチェックを外します。

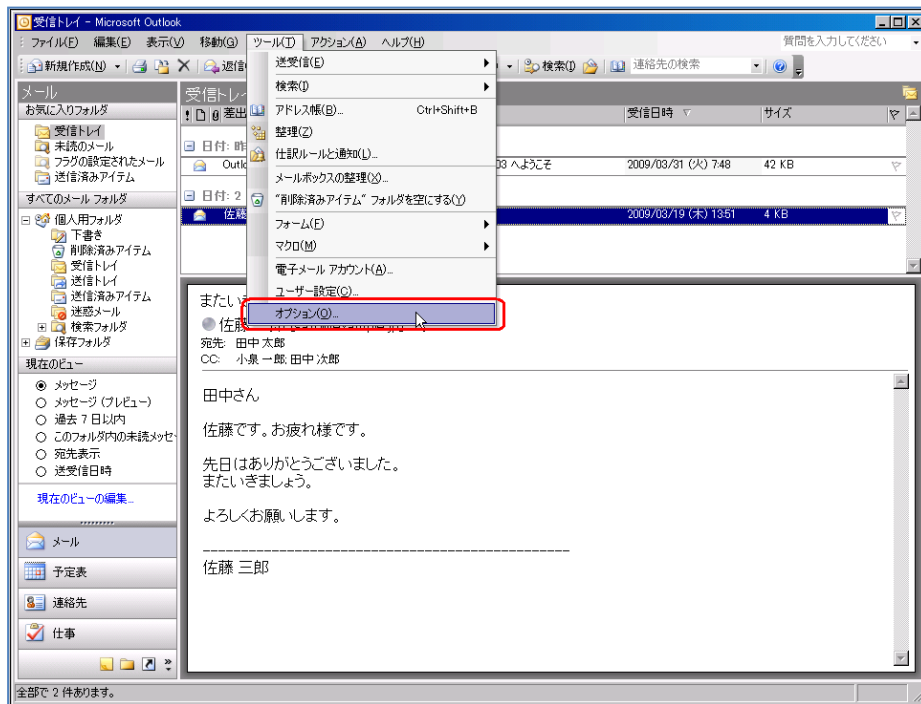


- 「インターネットメール形式」ボタンを押す。
「HTML形式オプション」内の「HTMLメッセージがインターネット上の画像を含む場合、画像の場所への参照ではなく画像のコピーを送信する」のチェックを外す。
「Outlook リッチテキスト形式オプション」内のプルダウンメニューから「テキスト形式に変換」を選択する。

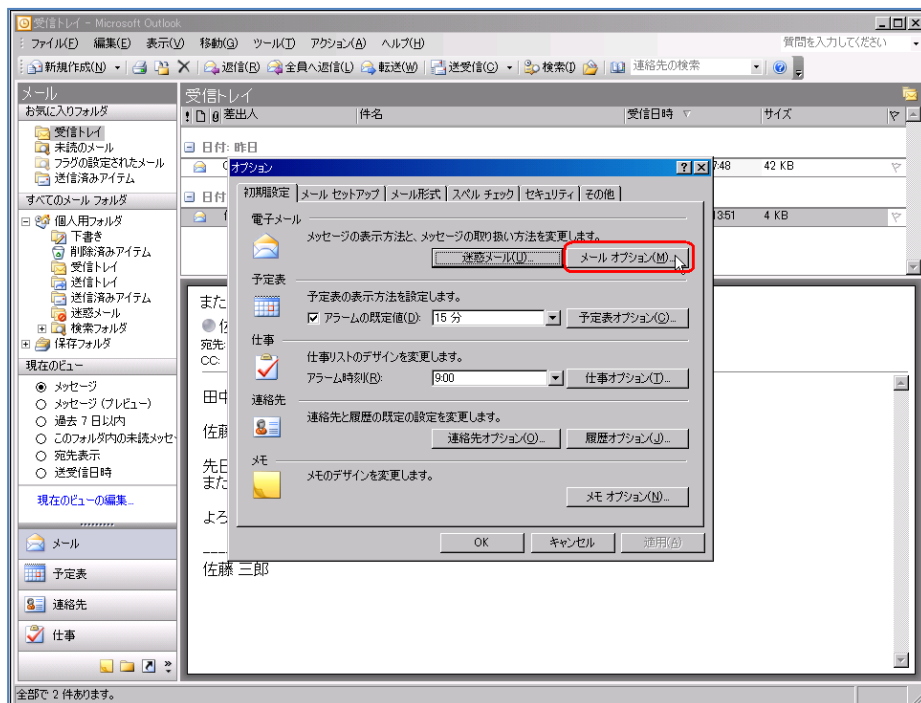


HTMLメールの表示に関する設定

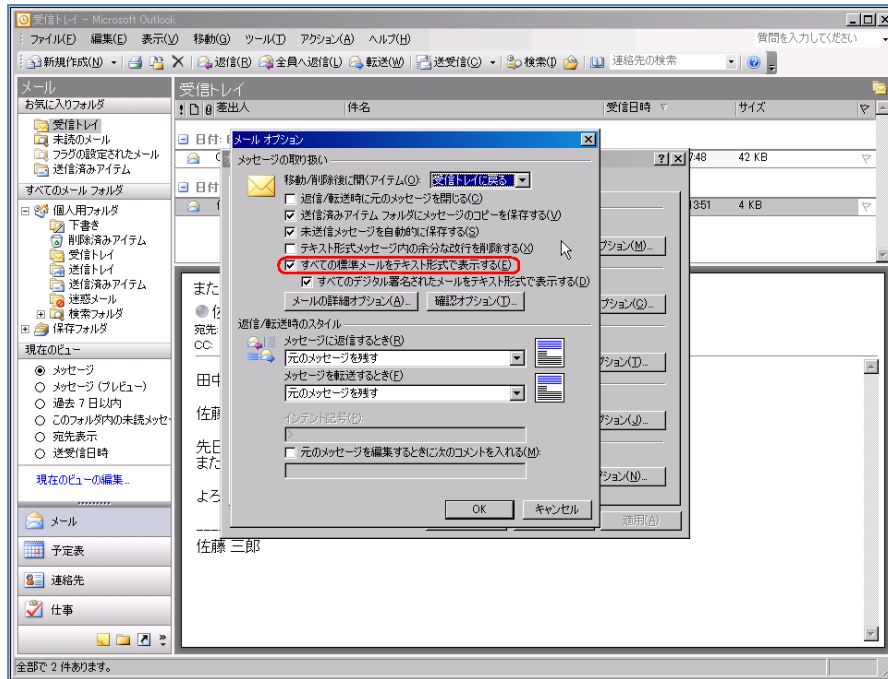
- メニューの「ツール」から「オプション」を選択する。



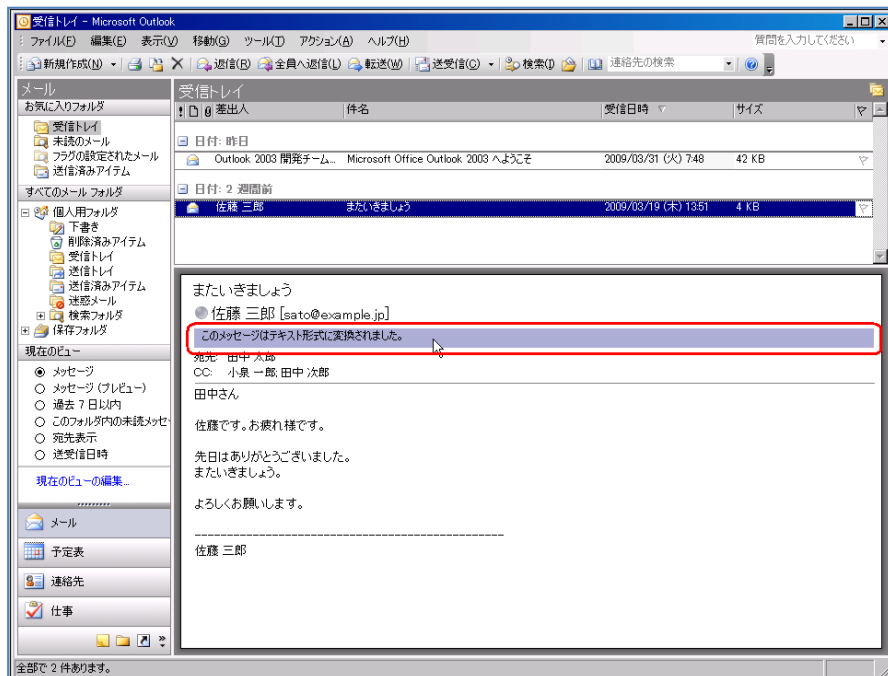
- 「オプション」ウインドウの「初期設定」タブを選択し、「メールオプション」ボタンを押す。



- 「メールオプション」 ウィンドウ内の「全ての標準メールをテキスト形式で表示する」にチェックする。

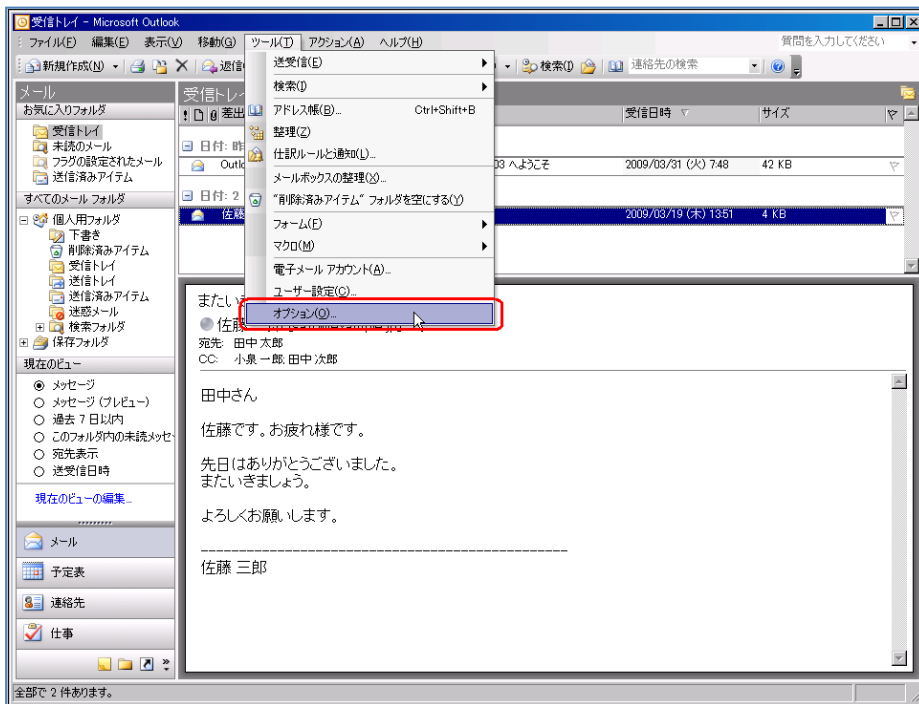


- 「全ての標準メールをテキスト形式で表示する」にチェックした場合、HTML メール等を表示する際、「このメッセージはテキスト形式に変換されました」と表示される。

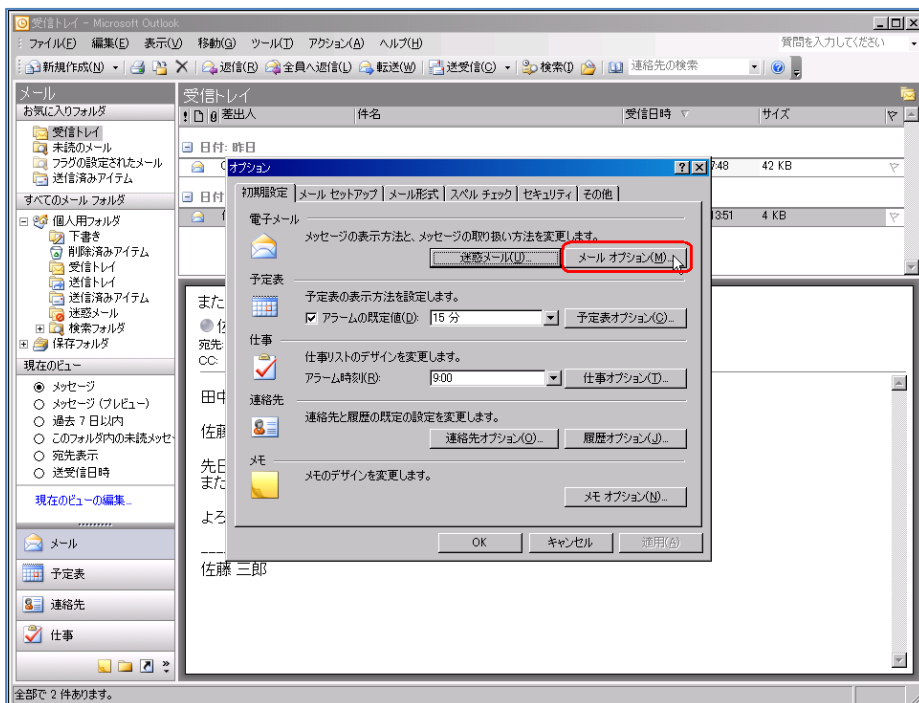


開封確認機能に関する設定

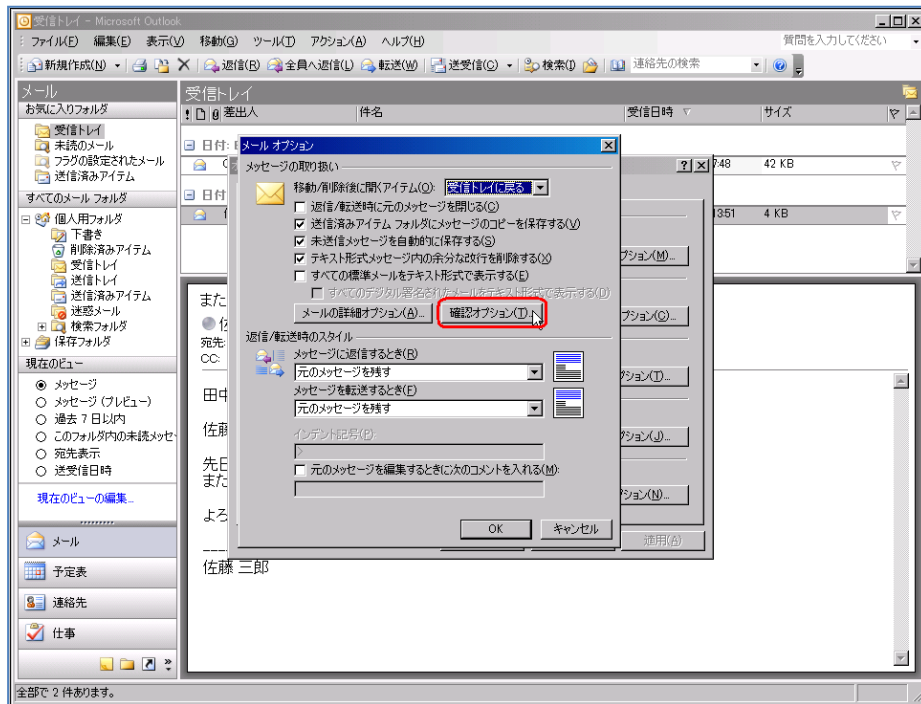
- メニューの「ツール」から「オプション」を選択する。



- 「オプション」ウインドウの「初期設定」タブを選択し、「メールオプション」ボタンを押す。



- 「メールオプション」 ウィンドウの「確認オプション」 ボタンを押す。



- 「開封済みメッセージを送信しない」 にチェックする。

